

有線LAN地震計[記録部]

LU201[記録部]は、SU201[センサ部]と組み合わせて使用する製品です。
本カタログ記載内容は、計測地震防災システム-VissQ(ビズキュー)での使用を前提としています。



LANケーブルで電源供給も可能な建物地震観測用記録ユニット

LU201は、建物地震観測システム「有線LAN地震計」の記録部です。観測システムは、LU201とA/Dコンバータ内蔵のセンサ部SU201(別売)とで構成します。1台のLU201に対して最大10台のセンサ部を接続することができます。PoE※にて電源供給されるため、設置を簡便に行うことができます。

特長

▶ LANケーブル1本で電源も供給

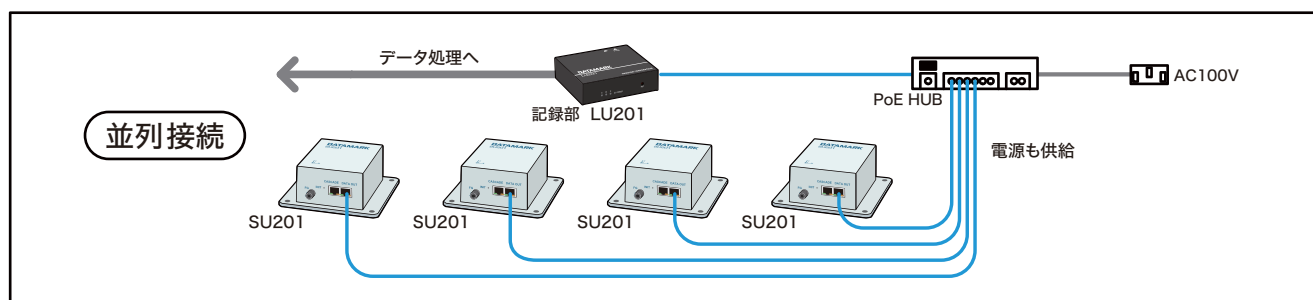
LU201は、直接LAN接続が可能で、PoEの受電機能により、センサ部と共にLANケーブル1本で電源の供給まで行えます。電源工事のわずらわしさがなく、設置作業もスムーズです。

▶ 複数センサ間で時刻同期した計測

記録部を介して、複数のセンサ部が時刻同期しますので、高い精度で同期した地震観測を行うことが可能です。

▶ センサ部は用途に応じて選択可能

センサ部として、標準のSU201のほか、微小振動まで計測可能なSU501を用意しました。また、SU201、SU501のそれぞれには、防滴タイプもあるため目的や設置環境に応じて選べます。



※ PoE(Power over Ethernet)Ethernetの配線ケーブル(カテゴリ5以上のツイストペアケーブル)を利用して電力を供給する技術(IEEE802.3af規格)
(LU201はACアダプタでの電源供給も可能)

▼主な仕様

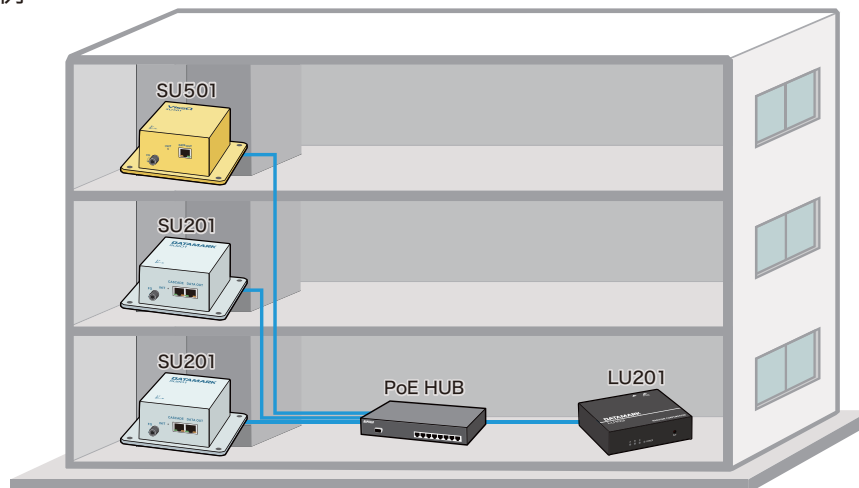
記録部 LU201		
センサ部接続台数	最大10台	
トリガ	トリガセンサ台数	最大10台
	トリガ論理	センサ間OR/AND、センサ内OR
	プリトリガ時間	1～99秒
	ポストトリガ時間	1～99秒
	トリガ継続時間	1～30秒
	トリガレベル	0～980Gal, 1Gal単位
通信プロトコル	HTTP・FTP・NTP	
CPU	RMI Alchemy Au1500(400MHz)	
MEMORY	128MB	
FLASH ROM	32MB	
通信インターフェイス	10BASE-T/100BASE-TX ×1、 10BASE-T/100BASE-TX ×1 (PoE受電: TypeA/Bに対応)	
内蔵Storage	512Mbyte(内蔵不揮発性メモリ)	
電源	DC5V/2.3A	
スイッチ	INIT	
表示・警告	ステータスLED ×3、電源LED ×1、LANアクセスLED	
消費電力	10W	
動作環境	温度	0～40℃(PoE受電時) *ACアダプタ使用時: 5～37℃
	湿度	25～85%Rh (結露しないこと)
寸法・重量	111×124×34mm、約435g	
本体材質	アルミ合金製	
防水性	なし	
価格	オープン	

※ 推奨PoE HUB: BUFFALO社製BS-POE-2008MR(給電タイプB)
 ※ 計測に絶対時刻の精度が必要な場合には、別途NTPサーバが必要です。
 ※ LU201は有線LAN地震計の記録部です。システム構築にはセンサ部が必要になります。

▼標準付属品

ACアダプタ、ゴム足、CD-R (ユーザーズマニュアル)、保証書

▼システム構成例



※図は概要を示すため、省略して描かれています。

ご不明点・ご質問は担当営業またはサポートにお問い合わせください。

注)本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。
 ※ DATAMARK®、VissQ®は白山工業株式会社の登録商標です。BUFFALOは、株式会社バッファローの商標です。その他の商標、登録商標は各所有者に帰属します。
 ※ このカタログに記載された仕様・デザインは予告なしに変更することがあります。
 ※ このカタログの記載内容は2015年12月1日現在のものです。

白山工業株式会社

〒183-0044 東京都府中市日綱町1-1 Jタワー10F
 TEL. 042-333-0080 FAX. 042-333-0096
 URL: <http://www.hakusan.co.jp/>
 E-mail: support@hakusan.co.jp

■お問い合わせは…